

授業科目名・形態	健康課題別活動論Ⅱ	演習	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	日景真由美	開講期	3年後期	単位数	1

【授業の主題】

歯科保健活動や感染症保健活動の歴史的な保健活動の変遷や動向を踏まえ、各分野の健康課題を理解する。また、保健・医療・福祉の諸施策を理解したうえで、各分野の対象の特性に応じた保健活動の方法を学ぶ。さらに、集団を対象とする健康危機への対応を学ぶ。

【到達目標】

1. 歯科保健活動、感染症保健活動の歴史的変遷、現在の動向や施策を理解できる。
2. 各分野の対象の特性に応じた支援（保健活動）を理解できる。
3. 感染症発生時の健康危機管理を理解できる。

【授業計画・内容】

第 1 回	歯科保健活動	歯科口腔保健の動向
第 2 回	歯科保健活動	生涯にわたる歯科口腔保健対策
第 3 回	歯科保健活動	生涯にわたる歯科口腔保健への支援
第 4 回	感染症保健活動	感染症保健対策の動向
第 5 回	感染症保健活動	感染症対策、感染症予防活動
第 6 回	感染症保健活動	疾病管理（結核 1）と支援
第 7 回	感染症保健活動	疾病管理（結核 2）と支援
第 8 回	感染症保健活動	疾病管理（結核 3）と支援
第 9 回	感染症保健活動	疾病管理（H I V 感染症／A I D S）と支援
第 10 回	感染症保健活動	疾病管理（性感染症、新興感染症・再興感染症）と支援
第 11 回	感染症保健活動	疾病管理（肝炎、HTLV-1 感染症 等）と支援
第 12 回	感染症保健活動	疾病管理（ツツガムシ病、腸管出血性大腸菌感染症、食中毒 等）と支援
第 13 回	感染症保健活動	健康危機管理と感染症対策
第 14 回	感染症保健活動	感染症発生時の保健活動 I
第 15 回	感染症保健活動	感染症発生時の保健活動 II

【授業実施方法】

講義、演習

【授業準備】

教科書を読んで講義に臨み、講義後は学修内容を復習する

【主な関連する科目】

「感染と免疫」、「公衆衛生学」、「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」など公衆衛生看護学の科目

【教科書等】

公衆衛生看護学. jp 第4版 データ更新版、インターメディカル、2017.
国民衛生の動向 2018/2019年版、厚生統計協会、2018.

【参考文献】

標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動、医学書院、2017.
最新保健学講座4 公衆衛生看護活動論②、メヂカルフレンド社、2017.
最新公衆衛生看護学 第2版 各論1、日本看護協会出版会、2017.

【成績評価方法】

出席状況・受講状況（5%）、提出課題（10%）、定期試験の成績（85%）による総合評価

【学生へのメッセージ】

2年生までの関連科目を復習して、授業に臨みましょう。授業で取り上げる内容は保健師活動として、基本的な分野です。この分野から保健師国家試験の問題として出題されることが多いので、授業後はしっかり復習しましょう。